

2025年9月 診療カレンダー

住所: 東京都中央区日本橋大伝馬町13-8
 メディカルプライム日本橋小伝馬町3階
 TEL: 03-3639-3110 FAX: 03-3639-3112

2025年10月 診療カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	1	2	3	4

熱中症に
 ご注意を！
 「あんぱん」
 今月までです！



WEB予約

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1

「今月の言葉」

強いからヒーローなんじゃない
 喜ばせるからヒーローなんだ
 ～やなせたかし～



一般診療	月	火	水	木	金	土	日
10:00-13:00	●	●	●	●	●	●	×
15:00-18:30	×	●	●	●	●	×	×

●9:00-12:30

あんぱん

厳しい暑が続きますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。
 今回は、現在放送中の朝の連続テレビ小説「あんぱん」
 についてお話ししたいと思います。

「あんぱん」は、アンパンマンの作者・やなせたかしさんと、
 その妻・小松暢さんをモデルとしたフィクションのドラマです。
 アンパンマンといえば、子どもたちの間で絶大な人気を誇る
 キャラクターですが、私が幼少のころにはまだ世に出てい
 なかったため、私たち世代にとっては「子どもが夢中になっ
 ている新しいキャラクター」として初めて触れる存在でした。

私がアンパンマンを初めて目にしたのは大学生の時だっ
 ったと思います。実家近くを走っていた東武野田線の車内告
 告に「それいけ！アンパンマン」が掲示されており、当時
 まったく知らなかった私は「このような名もないキャラクター
 は、きっとそのうち忘れられていくのだろう」と思ったのを覚
 えています。ところが、その予想は見事に外れ、アンパンマ
 ンは瞬間に国民的キャラクターとなり、知らない人はいない
 存在になりました。我が家の子どもたちも大好きでした。

ドラマ「あんぱん」を観ていると、やなせさんがどれほどユニ
 ークで波乱に満ちた人生を歩んできたかが伝わってきます。
 三越の包装紙「はなひらく」に印字され「MITSUKOSHI」
 のロゴデザインを手掛けたり、「手のひらを太陽に」の作詞
 をしたりと、漫画家という枠を超えた幅広い活動をされてい
 ました。これらの作品は、正直言ってアンパンマンの作者が
 手掛けたものとは知りませんでしたので、今回あらためて
 知った事実には驚き、ますます親しみを感じるようになりました。
 やなせさんは決して順風満帆とは言えない人生のなかで、
 失敗や挫折を経てもなお「人に優しく、人を励ます」こと
 をモットーに表現を続けた点が、特筆すべきところでしょう。

NHKドラマ「あんぱん」の魅力は、出演者たちの演技にも
 あります。妻・のぶを演じる今田美桜さんや、妹・蘭子を演
 じる河合優実さんの存在感は圧倒的で、画面に引き込まれ
 ます。さらに、江口のりこさんや阿部サダヲさんといった実
 力派の俳優陣が物語を支え、朝の15分という短い時間の
 なかで濃厚な人間ドラマを見せてくれています。

正直に申しますと、私はこれまで朝の連続テレビ小説にはあ
 まり惹かれず、途中で視聴をやめてしまうことも少なくありま
 せんでした。しかし、今回の「あんぱん」は久しぶりに「続けて見た
 い」と思わせてくれる作品です。やなせさんが抱いた人生観や
 苦悩が、現代に生きる私たちに問いを投げかけてくるように感じ
 られるからでしょう。

アンパンマンの物語の根底には「自己犠牲」というテーマがあり
 ます。自分の顔をちぎって困っている人に分け与えるという発想
 は、一見すると子ども向けにしては強烈ですが、実は深い哲学
 が込められています。やなせさんご自身が戦争体験を持ち、飢
 えや孤独を知っていたからこそ「飢えた人を助ける」という根源
 的な優しさが作品に宿ったのでしょう。

私が日々の診療を通じて患者さんと向き合う中でも、「人を支
 えるとはどういうことか」と考えさせられることがあります。薬や
 治療で直接的に助けられることもあれば、声をかけるだけで安
 心につながることもあります。アンパンマンが差し出すパンの一
 片のように、ささやかな行為でも人を救うことがあるのだと思
 います。

また、アンパンマンのキャラクターたちは多様です。正義の味
 方もいれば、ばいきんまんのように憎めない悪役もいます。や
 なせさんは「ばいきんまんは人間社会に必要なのです。無菌状
 態ではかえって危ない」とも語っています。人の性格や考え方
 の違いをそのまま受け入れ、互いに関わり合いながら世界を成
 り立たせている姿は、現実社会の縮図のようです。医療現場も
 同じで、患者さん一人ひとりの価値観や背景を理解し、その人
 に合った支援を考えることが求められます。

私たちが普段使っている「日常」という言葉のなかには、実は
 多くの努力や支え合いが含まれています。やなせさんの歩んだ
 人生と、そこから生まれたアンパンマンの世界観は、「普通に暮
 らせること」そのものの尊さを教えてくれるのではないですか。

最後に、少し話題を変えて本物の「あんぱん」について。皆さ
 んはあんぱんが好きでしょうか。私は江東区東砂にある「ナカ
 ヤパン」のあんぱんが大好きです。ほどよい甘さの餡と小麦の
 香りが広がるあんぱんは、日本に生まれて良かったと思わ
 せる逸品です。機会があればぜひ一度ご賞味ください。

文責 齋藤 幹